

受付印 令和 年 月 日 (あて先) 和歌山市長	※処理事項	発信年月日		整理番号	事務所	区分	管理番号	申告区分
		通信日付印	確認印					
		申告年月日		令和 年 月 日				
(フリガナ) 氏名又は 名称	住所 又は 所在地	本店	〒 (電話)		事業種目			
個人番号又は 法人番号		支店	〒 (電話)		資本金の額 又は出資金額	兆 十億 百万 千円		
(フリガナ) 法人の 代表者氏名					所轄税務署名	税務署		
令和 年 月 日から令和 年 月 日までの 事業年度又はの事業所税の 申告書					この申告に 応答する者 の氏名		(電話)	

事業所 床面積	算定期間を通じて使用された事業 所床面積 ①		m ²	従 業 者	従業者給与総額 ⑫	十億 百万 千 円
	算定期間の中途において新設又は 廃止された事業所床面積 ②		m ²		非課税に係る従業者給与総額 ⑬	円
非課税に係る 事業所床面積	①に係る非課税床面積 ③		m ²	業 者 割	控除従業者給与総額 ⑭	円
	②に係る非課税床面積 ④		m ²		課税標準となる従業者給与総額 (⑫-⑬-⑭) ⑮	円 0 0 0
控除事業所 床面積	①に係る控除床面積 ⑤		m ²	割	従業者割額 (⑮ × $\frac{0.25}{100}$) ⑯	円
	②に係る控除床面積 ⑥		m ²		既に納付の確定した従業者割額 ⑰	円
課税標準と なる事業所 床面積	①に係る課税標準となる 床面積(①-③-⑤) × $\frac{\square}{12}$ ⑦		m ²	資 産 割	資産割額と従業者割額の合計額 (⑩+⑯) ⑱	円
	②に係る課税標準となる床面積 ⑧		m ²		既に納付の確定した事業所税額 (⑪+⑰) ⑲	円 0 0
	課税標準となる床面積(⑦+⑧) ⑨		m ²		この申告により納付すべき事業所税額 (⑱-⑲) ⑳	円 0 0
資産割額 (⑨×600円) ⑩		十億 百万 千 円		備 考		
既に納付の確定した資産割額 ⑪			円	関 与 税 理 名	(電話)	

<div style="border: 1px dashed black; border-radius: 50%; width: 40px; height: 40px; display: inline-block; margin-bottom: 5px;">受付印</div> 令和 年 月 日 (あて先) 和歌山市長	※処理事項			発信年月日	整理番号	事務所	区分	管理番号	申告区分	
				通信日付印	確認印					
						申告年月日	令和 年 月 日			
(フリガナ) 氏名又は名称	住所 又は 所在地	本店	〒 (電話)			事業種目				
個人番号又は法人番号		支店	〒 (電話)			資本金の額又は出資金額	兆 十億 百万 千円			
(フリガナ) 法人の代表者氏名						所轄税務署名	税務署			

令和 年 月 日から令和 年 月 日までの 事業年度又の事業所税の 申告書
 は課税期間

この申告に 応答する の氏名	(電話)
----------------------	------------

資 産 割	事業所	算定期間を通じて使用された事業所床面積 ①	m ²	従 業 者 割	従業者給与総額 ⑫	十億 百万 千 円
	床面積	算定期間の中途において新設又は廃止された事業所床面積 ②	m ²		非課税に係る従業者給与総額 ⑬	円
	非課税に係る事業所床面積	①に係る非課税床面積 ③	m ²		控除従業者給与総額 ⑭	円
		②に係る非課税床面積 ④	m ²		課税標準となる従業者給与総額 (⑫-⑬-⑭) ⑮	円 0 0 0
	控除事業所床面積	①に係る控除床面積 ⑤	m ²		従業者割額 (⑮ × $\frac{0.25}{100}$) ⑯	円
		②に係る控除床面積 ⑥	m ²		既に納付の確定した従業者割額 ⑰	円
	課税標準となる事業所床面積	①に係る課税標準となる床面積(①-③-⑤) × $\frac{\square}{12}$ ⑦	m ²		資産割額と従業者割額の合計額 (⑩+⑯) ⑱	円
	課税標準となる事業所床面積	②に係る課税標準となる床面積 ⑧	m ²		既に納付の確定した事業所税額 (⑱+⑰) ⑲	円 0 0
		課税標準となる床面積(⑦+⑧) ⑨	m ²		この申告により納付すべき事業所税額 (⑱-⑲) ⑳	円 0 0
	資産割額 (⑨×600円) ⑩	十億 百万 千 円			備考	
既に納付の確定した資産割額 ⑪	円		関与税理士氏名	(電話)		